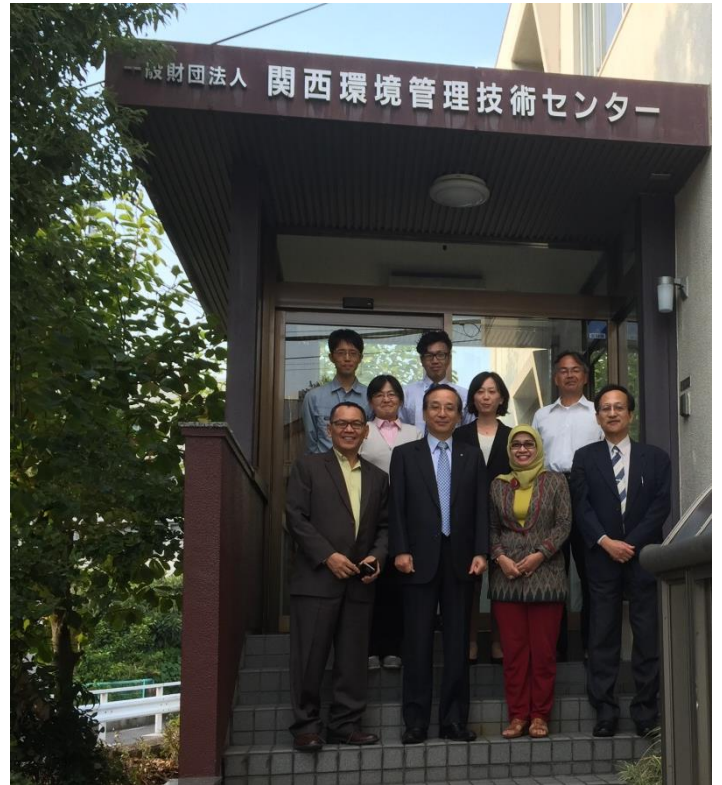


【平成 27 年 10 月 21 日】 「インドネシア 南スマトラ州政府環境局が来訪」

当センターは、日本政府が推進している二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism: JCM）に基づくクレジットの獲得を目指して、途上国において優れた低炭素技術等を導入して CO2 排出削減を行うプロジェクトを組成する環境省 JCM 案件組成事業（PS）をインドネシアで展開しています。

このたび、本事業の一環として、インドネシア南スマトラ州政府環境局の Luki 長官と Hadenli 局長を 10 月 19 日～23 日の日程で日本へ招聘し、本事業で設置予定のエアレータ設備を導入している産業排水処理施設の現場視察及び意見交換を行いました。また、本邦における環境モニタリング技術・法体系及び地方自治体の環境保全に係る役割の紹介のため、当センター分析ラボの視察や河川環境監視モニタリングの現場視察、大阪府環境行政についての説明や意見交換を行いました。



【当センターでの研修】



【排水処理施設の視察】

（参考）JCM 案件組成事業（Project Planning Study : PS）

JCM の下で実プロジェクトを組成し JCM 登録を目指すための、プロジェクトの実実施計画・資金計画の立案と当該プロジェクトに適用可能な方法論の開発を行うことを目的とします。